

荒川区議会議員 「体は細いが、芯は太い。」

# 清水ひろし



国民民主党

からの手紙

第71号

平成30年12月

荒川区議会11月会議が11/28から開会され、2日目の本会議ではブロック塀の対応、学童保育基準見直し等の質問に立ちました。今議会は12/11に閉会し、補正予算を含む11本の議案が可決成立しました。なお、入札不調となっていた荒川総合スポーツセンター工事契約の議決のため、本会議が12/20・21に開会される予定です。

今日の数字？  
小学校3校  
中学校1校

## —本会議質問—

### ブロック塀の対応について



**質問** 6月に発生した大阪北部地震後、区施設ブロック塀の対応が示された。その進捗状況はどうなっているか。

**答弁** 学校プールに面した全6か所の高いブロック塀は撤去し、代替フェンスを設置した。隣地や、境界が確定していない箇所についても、今年度内の対応を進める。

**考え** 民間ブロック塀の撤去が進まない理由に、細街路では建築基準法により、撤去をしても新たな代替えフェンス設置が出来ないことがある。区は細街路にある危険度の高いブロック塀が、通学路にあることも把握している。木造密集地、細街路を抱える地域特性を踏まえ、特別措置も含めた対応を求めたい。

### 学童保育国基準のあり方見直しについて

**質問** 学童保育における職員数や資格要件の国基準は、現在、各自治体は従うべきものとなっている。厚労省は来年に児童福祉法を改正し、これを参考とする基準との位置付けにし、各自治体が独自基準を設けることが出来る方針を示した。学童保育における質が低下するようなことがあってはいけないと考えるが区の見解を伺う。

**答弁** 質を確保することは最も重要である。今回の方針を受け、職員の人員数や資格要件を緩和見直しすることは考えていない。



### —その他の質問事項—

○施設建替え・大規模改修時のための敷地確保について

○悪質クレーム撲滅への取組みについて

今日の数字？ 小学校3校・中学校1校：平成31年度入学生の学区外希望者が抽選となった学校数。小学校は峠田小、尾久小、一日小、中学校は尾久八幡中。荒川区の学校選択制は汐入地域を除き、小学校においては学区及び隣接学区までは選択可、中学校は自由選択としています。受入枠を超えた場合は、今回のように抽選を行っている。

# —区政情報—

## 日暮里中央通り（繊維街）、1階は店舗のみ可などの建築制限 —今年度内の都市計画決定、来年7月に条例改正へ—

### (1) 名称、面積、位置

日暮里中央通り沿道地区地区計画、約2.8ha  
(道路境界から両側20mの範囲)



荒川区は、繊維街のある日暮里中央通りの一部地域に対し、建築制限を設ける新たな地区計画案をまとめました。この計画は地元発意によるもので、今後、来年3月に都市計画決定、7月の条例改正を目指しています。

### (2) 建築物の建築制限

この件については、平成27年2月の本会議にて質疑を行いました。

制限項目	主な制限内容
建築物の用途制限(1) ※日暮里中央通り沿道のみ	日暮里中央通りに面する建物の1階部分は店舗を含むものとする。 ・店舗の間口は日暮里中央通りに接する敷地の長さの5割以上、かつ店舗面積は1階床面積の2割以上とする。 ・ただし、次に該当する場合はこの限りでない ①延べ面積100㎡以下かつ2階建て以下の建物 ②公益性があり周辺環境を悪化させることがないと区長が認めるもの。
建築物の用途制限(2)	以下の用途の建築物は建築できない。 ・風営法に基づく接待飲食業、遊技場、性風俗営業等を行う建築物 ・勝馬投票券販売所、場外車券販売場等、納骨堂、葬祭場
敷地面積の最低限度	60㎡ (現状でこれに満たないものは除く)
建築物の高さの最高限度	50m (現状約43m+店舗1階分の高さ)
建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限	・荒川区景観計画の色彩基準に適合したものとする。 ・広告物等を設置する場合は腐朽・腐食・破損しやすいものとしてはならない。
垣又はさくの構造の制限	道路に面して設ける垣又はさくの構造は原則として生け垣、又はフェンス等とする。

**清水** 区も商業振興の重要地点と考え、各店主も商店街としてのまち並みを維持、残していきたいと考えている地域に対し、地域合意のうえで、その思いを応援していくことが必要ではないか。

**西川区長** 所有する建物や土地に制限が加わるため、合意形成は簡単ではないが、努力放棄せず、商店街の意向を十分に調査、把握し、様々な視点から検討していかなければならないと、私も御指摘強く理解をした。  
(議事録抜粋)

### 荒川遊園改修開始。2021年夏リニューアルオープン。

あらかわ遊園は改修のため12/1から休園となりました。観覧車・メリーゴーランド、スカイサイクルの更新、室内あそび場やロング滑り台の設置、広場の拡張等を行います。

清水啓史 (43歳 昭和50(1975)年5/7日生 卯年 A型 おうし座)

寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・早高卒/早大卒。民主党本部元職員。  
平成19(2007)年 荒川区議選初出馬初当選。現在、荒川区議会議員3期目。

荒川区議会では文教・子育て支援委員会、財政援助団体調査特別委員会に所属。  
区議会会派は「民主ゆいの会」、党籍は国民民主党。家族は妻と娘(小4)。

